

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			プレイルーム・学習室を有効活用している。畳やソファも設置しつつ、リラックスできるスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			配置基準の人員を満たしている。その他に教員・保育士が常駐している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリー化されており、段差は無い。 トイレ・玄関に手すりも設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日の朝礼・終礼で諸連絡や1日のプログラム・個別課題について話し合っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを元に保護者からの意向を把握して、改善できるように努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自社 HP にて公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			現在第三者による評価は行っていないが同じグループの多店舗で連携を取ってアドバイスや評価を実施している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			ビジスマナー・SST 等外部研修に積極的に参加できる機会を設けている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	適切な時期にアセスメントを行い、個別指導計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			1人ひとりに合わせた療育を行っているが、標準化されたツールは使用していない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月初めに全職員で活動プログラムを決めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			工作・クッキング・SST・科学実験・外出支援等様々な計画を立てている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々に合わせて個別活動・集団活動を行えるように計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝の朝礼で支援内容や連絡事項を伝えあっている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼で1日の振り返りや翌日の連絡事項や役割分担を確認している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日誌に加えて個人の支援の記録も取り、職員間で共有している。
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1回はモニタリングを行い、それを元に計画の見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校行事のプリントをもらったり、送迎時間について、問い合わせたりすることもある。又、送迎者の名前等事前に伝える等の配慮をしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要な児童に関してはかかりつけ医・主治医の確認をしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	依頼を受けて、保護者からの同意があれば情報提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
の 説 明 責 任	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートや送迎時・電話で児童の様子を伝えあっている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に運営規定・支援内容利用者負担について説明している。又、ルビ振りや拡大版も準備している。

31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの相談事があれば、その都度話を聞き、適切な対応をしている。
32	父母の会の活動を支援、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		以前は行っていたが、ここ最近では開催できていない。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情窓口を作っている。又、迅速に対応して改善に努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に1回活動予定を配布している。行事についても詳しい内容を伝えるようにしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に記載されている書類に関しては、鍵のかかる棚に保管するように徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード・手書きできるボード等を使って意思疎通ができるよう配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	子ども食堂への参加や近隣の消防署へ話を聞きに行く等地域とのコミュニティーを大切にしている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			少なくとも年に2回消防署と連携を取って避難訓練を実施している。それ以外にも、事業所独自に訓練を実施している。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			やむを得ない場合・身体的に行った方が安全で身体への負担が少ない場合にのみ保護者かと話し合っている。	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギー児に対して医師の指示を守り、十分配慮している。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例のファイルを作り、職員間で共有している。	